

運転士のドア扱い誤りによりお客様が降車出来なかった事象について（七尾線）

2021年3月19日、普通列車にご乗車のお客様が、七尾線 本津幡駅で降車できない事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2021年3月19日（金） 午後6時40分頃

2 場 所

七尾線 本津幡（ほんつばた）駅

3 当該列車

普通 金沢発（18:18） → 七尾着（19:58）

4両編成ワンマン列車

お客様 約200名ご乗車

4 概 況

午後6時40分頃、当該列車の運転士は本津幡駅にて全車両のドアを「開」とすべきところ、前から1両目のドアのみ「開」としたため、2両目以降のドアが開かずにご乗車されていたお客様が同駅で降車できませんでした。

※乗車できなかったお客様はいらっしゃいませんでした。

※降車できなかった5名のお客様は、次の能瀬駅で降車していただき、反対列車（能瀬駅19:11発）で本津幡駅にお戻りいただきました。

5 原 因

運転士は本津幡駅にて全車両のドアを「開」とすべきところ、前から1両目のドアのみ「開」の操作をしたためです。

6 対 策

今回の事象を他の運転士にも周知し、改めて指導、徹底してまいります。